

がんプロフェッショナル養成プログラム

がん放射線療法インテンシブコース

令和5年度

募集要項

神戸大学大学院医学研究科

がん放射線療法インテンシブコース

<コース概要>

近畿圏でがん診療に携わっている医師を対象に、がん診療に必要な臨床腫瘍学、放射線腫瘍学の最新の知識と技能の習得を目的とします。

共通特論で基礎から臨床までの講義を履修し、希望者は大学病院あるいは連携病院において、放射線治療の実習をします。修了者には、インテンシブコース修了証を授与します。

① 研修の専門分野

放射線腫瘍学分野

② 研修期間

随時受付（入学より1年間）

※<募集案内>をよく確認すること。

③ 研修内容

講義：90時間、実習：適宜（希望者のみ）

■新「共通特論」

令和4年度（ご参考）スケジュール

（近畿「がんがんプロ」コンソーシアム HP：<https://kp-net.org/education.html>）

がんプロフェSSIONAL養成プランの受講生対象のがん診療に必要な基礎的な知識等を修得するための共通講義です。

開講日：土曜日 時間：①14：00～15：30／②15：45～17：15

場所：オンライン開催（ZOOM）

新「共通特論」とは、本プロジェクトに参画する7大学に設置されている各コースの大学院生が一堂に集まり、がん診療に必要な基礎的な知識等を修得するための合同プログラムです。（30時間程度）

※スケジュール、開催場所は変更になる場合があります。

■実習（希望者のみ）

1. 放射線腫瘍科の外来、病棟において個々の患者に対する治療方針、放射線治療計画法、診断法、画像診断法について学ぶ。
2. 放射線腫瘍医、診療放射線技師、医学物理士、看護師との職種横断的症例検討会に参加し、資料方針の決定過程、チーム医療の実際を体験する。

④ 成績評価

講義：レポートの提出により、臨床腫瘍学の基礎知識の学習が十分であるかを評価する。

実習：研究成果についてのレポートを提出する。又は口頭試問を実施。

※60%以上出席された方には修了証を発行致します。

⑤ 受講料

無料。

ただし、講義や実習の受講に係る大学や連携病院等までの交通費・宿泊費等は各自でご負担いただきます。

⑥ その他

受講期間中は指導教員の指示に従って実習等を行っていただきます。また、受講生の故意又は過失による事故については、本学は一切責任を負いません。

<募集案内>

① 募集人員

若干名

※書類選考を行います。選考後1ヶ月以内に可否を郵送にて通知致します。

② 募集対象

放射線治療学に興味のある医師

③ 申込期間

随時（毎月15日締切）

その場合は審査終了の翌々月から受講可能となります。

（例：2月15日までに申込み→4月1日より受講可能）

※コース在籍期間は、受講開始日より1年間となります。

④ 提出書類(<http://www.med.kobe-u.ac.jp/ganpro/curriculum/intensive/housya-int.html>)

1. 研修願
2. 履歴書
3. 誓約書
4. 勤務先の承諾書（被雇用者のみ）
5. 医師免許証（写）
6. 保険医登録票（写）
7. 麻しん等の抗体検査結果証明書（実習希望者のみ要提出）
 - ① 5年以内に麻疹、風疹、水痘、ムンプス及びB型肝炎ワクチンの接種を受けたことを証明する「予防接種実施証明」または、麻しん等の発症を防ぐのに十分な血中抗体価を有していることを証明する「抗体検査結果証明書」
 - ② 血中抗体値が不十分にもかかわらず、やむを得ない事情によって接種を受けられない場合にはその旨を記載した文書（医師による証明書等）

※上記の証明書の提出がない場合は、受入れをお断りすることになりますのでご注意ください。

⑤ 申込方法

封筒おもてに「がん放射線療法インテンシブコース申込書在中」と明記して下記までご送付ください。

〒650-0017 兵庫県神戸市中央区楠町7-5-1

神戸大学大学院医学研究科内科系講座放射線腫瘍学分野

(Tel : 078-382-5687)

◎研究内容等に関するお問い合わせ先

神戸大学大学院医学研究科内科系講座放射線腫瘍学分野

教授 佐々木 良平（ささき りょうへい） E-mail : rsasaki@med.kobe-u.ac.jp